



## 鴿の声

今年には梅雨明けが例年になく早く猛暑に見舞われており、今年も早く夏からかと思いが、35度を超える暑さが全国各地で観測されている関係からか、「酷暑」という言葉が使われております。各地で熱中症による死者や救急搬送者が急増しており気象災害とまで呼ばれております。

西日本各県では、梅雨前線の停滞による集中豪雨により、過去に例のない多数の犠牲者が発生しており、再建の道筋はまだまだ見えない状況にあります。今回の災害により犠牲になられた多くの方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、この猛暑の中、犠牲者の救出や復旧支援に当たられている沢山の方々、避難を余儀なくされている多くの方々の健康を心より願うものであります。例年梅雨末期には場所は違っても集中豪雨

が発生し、昨年の九州北部豪雨、一昨年の関東東北豪雨等々、多くの被害をもたらしてあります。今回の西日本豪雨は過去に例を見ない広域的で長時間の連続降雨をもたらし、時間雨量も想像を絶するものであります。気象庁も命の危険が差し迫る状況であることを、異例の会見で呼びかけておりましたが、自治

体と住民との避難情報の共有が十分ではなく、結果として、未曾有の大災害となってしまいました。WMO・世界気象機関では、世界各地で発生している、この様な大雨による洪水・土砂被害や、異常な熱波、大型化する台風など、近年例を見ない様々な自然災害について、温暖化の進行による異常気象と位置づけしております。これからも想定しなければならぬ気象災害に対し、国や自治体の情報の出し方、共有の仕方、自治体

と住民の情報共有のあり方、住民の避難情報の受取方等々、今後、検証が進むと思いますが、広域避難をいかに速やかに安全に行うか対策を急がなければならぬと思います。この様に事前に一定の災害が予想される情報が関係機関から出された場合には、行政だけに頼ることだけではなく、町内会の様な組織や、向こう三軒両隣の様に自助・互助による助け合い、自主避難を適時・適切に判断するということも考えなければならぬ状況になっていくのではないかと考えています。この地域は大きな山を背負っているところは少ないですが、豪雨災害による避難は想定されますので、災害が身近に迫っている場合には自分達で身を守る避難計画をしっかりと持っているなければならぬと改めて考えさせられました。

(総合施設長 齊藤 操)

# とかがね な ひととき

※法人内の事業所の日々の様子をお知らせします。

## 鴉嶺の家（高齢者・障害者）

梅雨があつという間に終わってしまい、暑さが厳しさを増してまいりました。皆様、いかがお過ごしですか？

最近の鴉嶺の家でも、「暑い…」が口癖になっている方（主にスタッフ!?）が多く見られます。そんな中でも、暑さに見向きもせず、散歩に行こうと靴を履き始めたのがYさん！さつき帰ってきて水分補給したと思ったらもう玄関に!!「も、もう少しだけ休憩しよう…」とバテバテなスタッフをよそに、柔道黒

## 鴉嶺の家（児童）

帯のYさんは体力も人一倍あるようです。スタッフも負けじと頑張つてついでいきます(笑)散歩の途中の休憩では、近所の公園に立ち寄り、遊具に触れる機会もあります。70歳過ぎのKさんは、「久しぶりだな」とブランコに座り、昔を思い出しながらユラユラと楽しまれておりました♪

一方、室内では最近購入した70年代・80年代のCDがBGM。若い方にはなかなか共感してもらえないのですが、年代が同じ方たちはスタッフも含めてみんなで熱唱！まるでコンサートに來ているように熱いステージを繰り広げています(笑)外でも中でも熱い鴉嶺の家ではありますが、毎日賑やかで、楽しく過ごしています。近くに來られた際はぜひお立ち寄りください。冷たいお茶を用意してお待ちしております♪

さて、夏本番はすぐそこです！皆様、水分補給は忘れずに有意義な夏をお迎えください♡

梅雨も明け、猛暑の季節がやってきました。体調管理に気を付けていきたいですね！

さて、6月はクレープ作りをしました。生地を作るのが大変で、レンジで温め過ぎると固くなり、足りないところと生つぽく…でも子どもたちは色んなデザートを入れられて嬉しそう！Tくんは欲張つて、全部のトッピングを選んだり、Cくんは1つのトッピングしか選ばず。それぞれオリジナルのクレープの完成です。今回のおやつは好評！みんなが食べました。(^^) 工作はビー玉落としをしました。お姉さん、お兄さんはビー玉落としの説明書を見ながら一生懸命作り、小さい子はスタッフが見本を見せながら一緒に作りました。「どうやるの？」と真剣な表情です。最初は「イヤ」と

工作に参加できなかったNくん、ペットボトルに貼るシールを見せると興味を示し、ペタペタ。小さいシールも器用に取つて貼っています。Nくんはみんなと作るのは苦手なので、少し離れた場所での工作でしたが、どんな形でも参加できてよかったです。今月の蓮沼の公園へのお出かけは雨が降り中止に…子どもたちも残念そうでしたが、その代わりに工作をしました。2度目のつかめる水！今回こそは成功を☆初めてやる子も居たので、最初はスタッフがお手本を見せました。みんなワクワクした表情で見えました。割れないようにそーっと掴んで、上手に掴めると嬉しそうに「見てみて」とスタッフに見せてくれたり「触つてみなよ」と言つてくれる子もいました。夏休みは子どもたちが楽しいと思える事を見つけていきたいと思ひます。

## ぽけっと

何とも早い梅雨明けに、びっくりするやら、暑いやら、皆さんいかがお過ごしでしょうか？6月のぽけっとは、みんなで、紫陽花を折り紙やお花紙で作ったり、カエルを作ったりしました。また、七夕も近いので、七夕飾りも作り、今月は制作月間になりました。それぞれ、壁や笹に飾ると、「見てー！」といい、いろいろなスタッフを連れて来て自慢気なHさんや、H君は、好きな友達の隣に飾って「Yちゃんの側に置いたんだあ」とひそかな報告をしてくれ、何だか一緒にキュン♥とドキドキしてしまいました。いいですね。初恋かな？R君は、「Yちゃんか、らんちゃん僕が新になれますよー」という、こちらも何とも胸キュン♥な短冊でした。只今ぽけっとでは、あちこちに恋の花が咲いています。○○君、今日はいないと帰って

来るなり、悲しくなってしまう女の子、お目当ての子がいるだけで、ニコニコとても嬉しそうなお男の子。人を好きになるって凄く原動力ですね。スタッフも「どんなどころが好きなの」「なんで好きになったの」など話を聞きながら羨ましそうです。もうすぐ七夕。みんなの願いが叶うといいですね。もうしばらく、可愛い恋の行方を見守っていききたいと思います。



## サポートセンタースピリッツ

今年は梅雨が早く明けてしまいました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。体調は崩されませんでしたか？梅雨の時期はいろいろな部分的に変調が起りやすい季節といわれています。この時期に無理をすると夏本番になった時に体調を崩してしまったりするので無理はしないで過ごせるといいですね。

利用者の方とお出かけしていると、紫陽花の花の美しさや青空の気持ちの良さ、夕日の輝きなど日々の変化の美しさに感謝することだらけでしたが、今年雨の降った日にちが少ないように感じました。

雨だと紫陽花の花の美しさが増す気がします。今年はその感じることもあまりなかったような気がします。利用者の方のお出かけの中で短い梅雨を実感しました。

そして、梅雨が明けるといよ

いよ本格的な夏の到来です。今年例年になく暑い夏といわれていますが、熱中症や冷房のつけすぎによる体の冷えや冷たいものの食べ過ぎによる腹痛などに気を付けて海へ山へ楽しいお出かけをされて素敵なお出掛けをされることを願っています。

最近地震などの災害が多くなっていますが、スピリッツでも利用者の方とお出かけしている時や室内で過ごしている時に被災した場合、どのように利用者家族と連絡を取り連携しているのかという内容のマニュアルを作成しています。どんな災害がいつどのような時に起こっても、安心して任せて頂けるように致しますので宜しくお願いします。

私事になってしまいますが、先日、久しぶりに姉宅を訪ねることにになりました。土曜日の夕方だったので、京葉道路の渋滞を避けて、千葉東から裏道で海浜幕張辺りまでは順調に行くことができたのですが、マリンス

タジアムを過ぎた辺りから大渋滞。目的地はすぐそこなのに、縦の道も横の道も車であふれていて、電車でたったひと駅の区間に一時間近くかかってしまいました。こんなときは「東金に住んでいてよかった」とつくづく思っています。

実は私、並んで待つのがとても苦手で、道路渋滞や飲食店のウェイティング、スーパーのレジや病院の順番待ちなどはかなりハードルが高い行動です。人気ラーメン店に並ぶなら、穴場であることを祈りつつ閑古鳥の鳴いているお店に入るタイプです。最近では、ピークの時間を避

けたり、他のことをして時間を過ごすなど、待つための工夫も多少もある程度できるようになりましたが、ふだん東金市周辺で暮らしていると、お店にしても道路にしても、他の地域に比べると激しく混雑することが少ないので、これは私にとっては、とても暮らしやすい要因のひとつに思えます。

逆に昔、ゲームソフトを買うのに友達と並んで開店を待ったり、座って通勤通学するために早い時間から駅に並んで電車を待つなど、待つのが苦手な私でも待てるときには、しっかりとした動機形成とその目的を達成できる時間の見通しがあったのだと今はわかります。

発達の特性について学んでいくことは、自己知覚にも繋がるのだと日々感じています。自分自身を知ることと日頃の相談支援に生かしていきたいものです。

あちらこちらの庭先やプランターにきれいな花が咲き、町を彩る季節がやって来ました。時に初夏のまぶしい日ざしに手をかざしてしまうことも多くなりました。皆様も感じられていませんか？

ハンドワークは利用者の方々の元気な「おはよう！」から一日が始まります。午前中は、ソーイングBOXやエコクラフト。又、内職作業にと一人ひとりできることを進められておられます。中には自由に好きな事をされ、ゆつくりと過ごされる方もおられます。昼食は、お弁当を持参され、テーブルを拭いたり、お茶を配ったり、できる人がやって下さっております。「いただきます！」皆さんのお母様の手作りのお弁当を美味しそうに召し上がり、ほとんどの人が残すことなく完食されます。毎日のお弁当作り、お母

様方は手間がかかると思いますが、彩りよく詰められたお弁当に、愛情がいっぱい感じられます。午後は一休みし、お散歩に出掛けます。皆さんお散歩が日課となっている様です。片貝県道から山王台公園の遊歩道を登り、八鶴湖に出るコースは、自然いっぱいの大冒険です。山道の杉林は、静かで不思議な気持ちになります。登りきり更に進むと、紫陽花の花がこちらこちらに咲いて、疲れをいやしてくれます。無言で歩く人、歌って歩く人、少し遅れ気味にゆつくりと歩く人、皆さん元気に足を進められ帰路につきます。息が切れているのは私だけ？と思うこともしばしばあります。

6月は、ギターのボランテイアの方による演奏会がありました。1時間半ほど沢山の曲を聴いたり、一緒に歌ったりして楽しいひと時を過ごしました。

## ハンドワーク (就労継続支援B型)

梅雨らしい雨が続いてなかなか洗濯物が乾かず困っていた時期。でも、あつという間に明けてしまい急に暑くなったので、体がついていかないという人は多いのではないのでしょうか？

さて、時は遡りますが、6月2日に蓮沼で行われた県民の日の販売イベントに参加してきました。

当日は幸いにも雲一つない快晴、海風を感じながらの販売となりました。午前中は販売係の皆さんのお知り合いやお友達など、多くの方からお声をかけていただきました!!開場から少し経つと、お向かいの食べ物屋さんからお腹の空くいい匂いが!!すると販売に来ていたSさんが、ちよつとソワソワ。それでもご飯の時間までちゃんと我慢をして、お昼には大きなハンバグを頬張っていました。そうしてお腹いっぱいになって満

足していると、TさんとSさんの姿が見えません。え!?と顔を見合わせ探しに行こうとする

と、残ってお店番をしていたMさんが「あつち(ステージ)に行きました」と指差す先にはTさんとSさんの背中が!!追いかけて事情を聴くと、午後からのヒーローショーが気になってつい出かけてしまったとの事。心配するから、お出かけするときは声をかけてね?と伝え、その後はいつの間にか加わっていたMさんも一緒に楽しそうにステージショーを見ていました。見終わると、満足そうな顔で午後の販売を頑張っていました。おかげさまで、この日の為に準備したサーターアンダギーとパンダクッキーも無事完売しました!!!当日は販売のお手伝いをし下さった皆様、励ましのお言葉を下さった皆様、本当にありがとうございました!!今後、またイベント出店の折にはどうぞお気軽にお声掛けください。

## 五根の家(グループホーム)

梅雨が明け、暑い日が毎日続く中、お年寄りの方たちは体調を崩しやすい時期となりました。体調を崩さない様、水分補給や室温調整を気にかけていきたいと思えます。お年寄りの中には水分補給をお勧めしますが、なかなか召し上がっていただけないことがあります。そういった時はただの水分でなく、スイカやゼリー等、その方の嗜好品をお出しするとペロリと召し上がっていただけることがあります。私たちの思いだけでお年寄りにかかわるのではなく、本人目線に立った関わりを大事にしていきたいと思えます。

6月に入り各地で地震が多発しており、大阪北部では震度6弱の大地震がありました。千葉県も今後30年以内に震度6弱以上の地震が80%以上の確率で発生するといわれています。その為、定期的に避難訓練を実施し

ていますが、改めてスタッフ間で地震や火事があった時に、どんな経路で避難するのか、車椅子が必要な方をどれだけ素早く移乗して誘導するかをスタッフ間で話し合っていきたいと思えます。平屋建てなので、避難はしやすくなっていますが、廊下や避難経路に障害物がないよう日頃から気かけ、一人ひとりが防災意識を持つことが大切だと感じました。



## 五根の家（小規模多機能ホーム）

梅雨の時期は雨が多く、庭に生える雑草たちもぐんぐん背丈を伸ばします。私たちスタッフも雑草の伸びが気になるもの、なかなか草むしりをする時間までたどりつけず、やきもきした気持ちで過ごしておりません。そんな中、グループホームを利用されているご家族の方が何日か五根の家に来て下さりボランティアで庭をとともきれいにして下さいました。

また、ご近所の方が「朝顔を植えに来ました。」と朝顔を日差しよけに植えて下さいました。小規模多機能ホームを利用されている方も花壇の雑草を気にして下さい、自らすすんで草むしりをして下さる方もいらつしやいます。そんな皆さんの心配りにより、現在、庭と花壇がとともきれいになっています。五根の家は本当に多くの方々に支えられていると感じます。

みなさんありがとうございます。

話は変わりますが7月28日、29日に日吉神社連合祭典が行われます。伝統あるお祭りでお祭りを楽しみにされているおじいさま、おばあさまもいらつしやいます。五根の家でもできる限りの参加を考えています。お祭りに参加している方におにぎりやにぎつて届けたり、沿道での見学等を考えております。お祭りは地域の方と交流できる貴重な機会です。地域の方に日頃の感謝の思いをこめながら、お祭りに参加したいと思えます。



## こころん

梅雨に入り、「洗濯物が乾かなくて困る」という方も多いと思います。この時期のイワシは「入梅イワシ」といって、脂が乗ってとても美味しいのです。だから、食いしん坊の私は、梅雨も好きな季節です。さて、今回は通勤途中のこころん温まる出来事をお話しします。小雨が降る朝、工事中の道路で誘導棒を持って交通案内をしている女性がいました。その女性は、優

先方向を変更するたびに待たされていた車に、ニッコリ笑顔で深々とお辞儀をしていました。朝は先を急ぐ車が多く、停車させられるとイライラする人も多いはず。でも、あんな素敵な笑顔で誘導されたら、イライラする気持ちも飛んでいってしまうでしょう。私はその日1日、とてもいい気分が仕事が出来ました。私たちの何気ない行動が、誰かの1日を幸せにし

ている…。私も周りに幸せをプレゼント出来るような行動を心掛けようと思ったのでした。最近、大型車の運転手、工事現場など、かつては男性が主流だった職業でも女性が多く活躍するようになりました。どんな仕事も誇りを持って働いている人は素敵です。就職についてご相談がいただいている方々の個性や経験が生かせるお仕事に結びつくことが出来るようお手伝いしたいと思っています。



## いくりん

梅雨明けの暑さがひとしおに感じる頃となりました。今年の梅雨はどこへ行ってしまったのか、雨の日がとても少なかったように思います。

さて、最近いくりに新しく素敵な時計がやってきました。木で作られたフクロウの時計です。時間になると、「ポッポー♪ポッポー♪」とフクロウが飛び出します。はじめは怖がっていたおともだち。少しずつ慣れ、今では鳴き終わると「バイバーイ」と手を振る姿はとて微笑ましいです。

また、6月に入ってから、続々とお散歩デビューをしています。それぞれ小さな帽子をかぶり、いくりん号に一生懸命つかまり立ちして乗る子、保育士におんぶされる子、いろいろです。

はじめは泣いていた子も、回数を追うごとに慣れ、まわりの

景色を見る余裕も出てきました。道路を走る車や、間近で見える電車に目を奪われている子どもたちです。保育士が口ずさむ歌にも興味を示し、耳を傾けています♪

中には揺れが気持ちよく、お散歩中に眠くなってしまう子どもも。そんな時は公園組と二手に分かれ、少し早めにいくりに戻り、お布団で寝ています。

まだ小さい子どもたち、一人ひとりのペースを大事にしながら、毎日を過ごしていきたいと思えます。また、汗をかきやす子どもたちです。こまめな水分補給、着替え、沐浴なども行っています。疲れやすい季節ですので、子どもも大人も体調を崩さないようにしたいですね。

## ゆうすぽーと

半月ほど前に、指導に対してへそを曲げてしまった子が家出ならぬ「ゆうすぽーと」からの脱出をした。昨年の10月にも同様のケースがあり、寒い雨の5時間かけて探し出したことがあった。スタッフが手分けをして探している中、今回は1時間ほどで、自ら戻ってきて「ごめんなさい」と謝ることができた。前の脱走は窓からだったが、今回は玄関からだただ分だけ冷静だったのかもしれないし、その日に体験活動「夕食づくり体験（餃子づくり）」があったからかもしれないが、比較的早い発見でほっとした。

様々な背景を持つ子どもたち、それにまだ関係性が浅い中の指導には配慮が必要と言いついて聞かせているのだが、つい「だめはダメ」のスタンスで関わってしまいがちで、反省することしきりだ。

通って来ている子どもたちがいう「第二の家」ゆうすぽーとにも、どこの家庭にもみられる大小の衝突がみられる。前述の理由があり尚更だ。多くのトラブルに関わっている子がいて、その子が来た日は部屋の空気が変わり、周囲の子どもたちの振る舞いにも変化が現れることがある。どう見ても原因を作り出しているように思えるのだが、以前、雑誌か新聞で目にしたことがある「大人を困らせる子ども自分自身が困っているのだ」の言葉を思い出して「寛容」な態度で接するように心がけたいと思っているのだが、時間がかかる。

余談だが、脱出事件が落ち着いた後、「前の時も夕食は餃子でしたよね」、「その日もボランティアのM先生がいましたよね」という子がいた。活動日誌を繰ってみたらどんぴしゃり、記憶力に脱帽だった。

## ひなたぼっこ

例年より早く梅雨が明け、厳しい暑さが続いています。朝の挨拶が「今日も暑いですね。」と始まる毎日です。一人暮らしの方が多いため、熱中症にならないように配慮していきたいと思っています。

先日庭に植えた野菜の苗が大ききく育ち、ナスやキュウリ、しし唐やミニトマト等が豊作です。お昼ごはんの時にそれらの野菜を使った料理が出ると、「うちの庭で採れた野菜なの？ 道理で美味しいはずだわ。」と喜んで下さいます。その言葉を聞いたとき、ひなたぼっこ・椿森を『うち』と言って下さったことにふと気が付き、とても嬉しい気持ちになりました。また別の日には、通いに来て庭でタバコを吸っていた方が「ここにベンチでも作るかな。家に余っている板があるんだよ。」と夏ミカンの木の下をじっと眺め

仰いました。「ぜひお願いします。」と言うと、早速自宅に戻り、倉庫から一枚の長い板を出し採寸を始めました。この方はご自分の家も設計し建てた元大工さんです。先月は背骨を圧迫骨折し、入院されていたのですが、今はひなたぼっこ・椿森に通いに来て下さるまでお元気になりました。ベンチの完成がとても楽しみです。これからも皆さんが自宅のように感じて下さり、自宅のように想って下さる居心地の良いひなたぼっこ・椿森を目指していきたいと思えます。



## 柰ば<sup>もく</sup>

皆様のお力を頂き、5月14日『まちの保育所柰ば』をオープンすることができました。地域の皆様をはじめ、関係者の皆様大変ありがとうございました。今後とも柰ばをどうぞよろしくお願ひします。

柰ばが着々と完成していくのを子ども達と一緒に見守っていただきます。柰ばのシンボルでもありますウッドデッキを作ってくださいました方に「ぼくたちわたしたちのもくばをよろしくお願ひします！」と子ども達と一緒に挨拶したりと柰ばがオープンするのをワクワクしながら待っていました。オープン前日、左官・

ワークシヨップを開催。親子で漆喰の壁を完成させたこともステキな思い出となりました。今までは「〇〇ちゃんがネンネしているからシ〜」っと小さいお友達を気遣ってくれたお兄さん、お姉さん達。その子たち

が柰ばに移るとその気遣いはいらない？ 毎日元気いっぱいいので過ごしています。オープンしたばかりで玩具も十分に揃っていません。そんな状況でも遊びの達人たちは色々な工夫、発見をしながら遊びを充実させていきます。子ども達から学ぶことがいっぱいあります。

柰ばのオープンと同時に新しいスタッフも加わりました。スタッフ全員で子ども達の成長を見守って参りますので、保護者の皆様どうぞよろしくお願ひします。





5月26日に開所式を終え、6月1日から5名のお年寄りの方と共に事業所が始まりました。開所式では東金市長をはじめ、たくさんの地域住民の皆様にお越し頂きありがとうございました。ふくおかの家は田園風景の中であり、朝は隣の地主さん宅から烏骨鶏の鳴き声が聴こえてくるのかな場所に立地しています。

まだ開所したばかりで家具類も必要に応じて徐々に増やしている状況の中、先日、台所の3段ワゴンや扇風機を購入し、作業が得意なAさんに組み立てて頂きました。とても手際が良く、スタッフが助手で入りましたが慣れない手つきで戸惑っているとお上手にリードして下さいとても助かりました。

また、Aさんはカメラが得意であるとのこと、今度外出する時に写真を撮って欲しいとお願

いした所、次に来られた時にカメラを準備して皆さんの活動写真を撮って下さいました。翌日すぐに現像され皆さんにと撮った写真を頂き、ありがとうございます。最近では体調と足取りも良く、中断していたグラウンドゴルフも再開して地域の方々と楽しく過ごされる機会も増え、これからも沢山の楽しみを見つけたいこうと思っていた矢先、7月始めに自宅で急変されご逝去されました。突然の訃報で残念でなりません。Aさんからはたくさんの事を教えて頂き、開所したばかりの事業所の事も気にかけて下さり感謝の気持ちで一杯です。スタッフ一同、ご冥福をお祈りいたします。



企画・イベント情報

穂垂るの会

介護している方々が集まって日々の苦労話等を気軽に本音で話し合う会です。

日時：8月9日(木) 13時半～  
会場：ふれあいセンター

2階 創作室

参加費：200円

主催・連絡先：...

穂垂るの会・井上

(090・7171・1701)

ヨガサロン

健康管理、仲間づくりにヨガを始めませんか？

旧道の岸本薬局の斜め向かいにある「ありさ」の2階で開催中。

開催日 8月8日(水)

8月22日(水)

※興味のある方は、ご連絡下さい。

ありさ(50・0362)

街CAFÉさくら

「バルーンアート／英語で遊ぼう」

日時：8月19日(日)

13時～16時

会場：東金市東金1060・6

(サンフラワー1階内)

参加費：100円(お茶代)

問い合わせ先：...

社会福祉法人ゆりの木会内

認知症カフェ担当

平賀・笠原

(50・8111)

子育てサロン

今回は親子で遊んだり、お子さんの友達や保護者の皆さん同士!?と遊ぶなかで交流が持てるような企画を立ててみました。たまには、童心に帰って思い切り遊んでみませんか。

「親子で遊ぼう」

開催日：平成30年8月2日(木)

13時30分～16時00分

会場：東金アリーナ内サブア  
リーナ(東金市堀上1361-1)

### 家族介護教室

会費：300円

(会場費・お子さんのおやつ代)

当日のスケジュール：

・13時30分～ みんなで遊ぼう

(風船やトランポリン、フライング)

プ等々みんなまで遊ぼう！)

・15時30分～ おやつ時間

(遊んだ後はロビーでおやつを食べ、随時解散となります)

※現地集合・現地解散になります。上履き・飲み物は各自ご持参ください。

申込方法：

平成30年7月25日(水)までに電話にてご連絡ください。

子ども支援センターぽけっと

君島(50-1081)

在宅で介護するご家族や、介

護に関心をお持ちの方に、毎日

の介護に役立つ具体的な技術・

在宅で介護するご家族や、介護

に関心をお持ちの方に、毎日の

介護に役立つ具体的な技術・方

法や知識等をお伝えすること

で、ご本人・ご家族の元気を応

援致します。

講演日：

9月13日

「らくらく介護術」

〈講師〉

城西国際大学福祉総合学部

松下 やえ子氏

10月18日

「やべっちのゴックン講座」

「美味しくご飯を召し上げれ！」

〈講師〉

浅井ヘルスケアグループ

矢部ST・栄養マネジメントG

開催場所：

東金商工会館4F中ホール

受付時間：9時半～

開催時間：10時～12時

参加費：無料

定員：50名

お申込み：

社会福祉法人ゆりの木会

笠原(50-8111)



### 編集後記

夏休みを間近に控え、浮き立った様子の小学生たちを見かけるたびに「夏がやってきたなあ」と実感します。この時期は冷たい飲食物を選びがちですが、夏冷えに気をつけながら乗り越えていきましょう。(S)

梅雨が明け、外に出る機会が増えると思いましたが、今夏は例年より暑く外出が大変ですね。室外だけでなく室内での熱中症も多いと聞きます。スタッフの皆さん、熱中症などには気を付けて支援に励んでください。(K)



### ちばしゃ通信 (Vol.45)

発行日：2018年7月19日  
発行元：ちば地域生活支援舎  
編集責任者：宮下・太齋  
連絡先：0475-53-3630